

チャペル週報

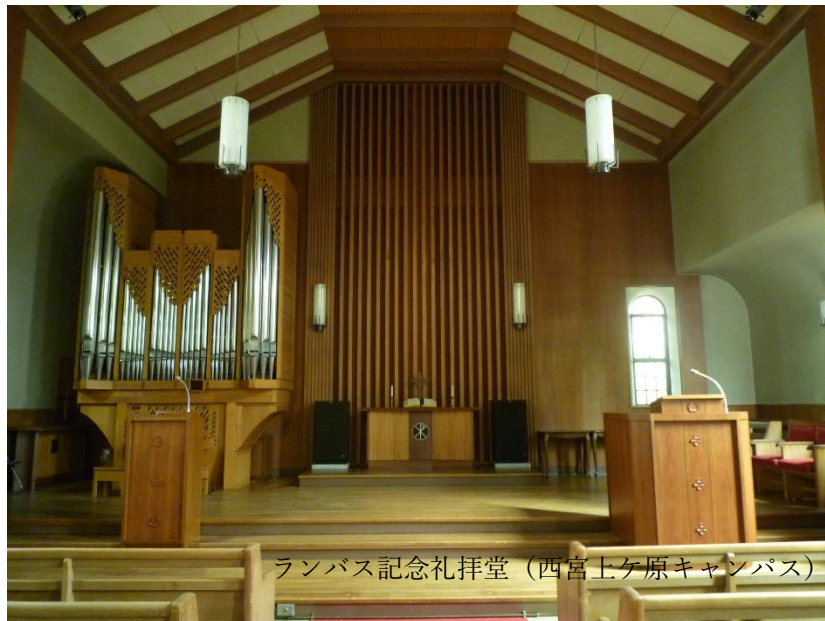
No.5

2023.5.15～5.19

神はお造りになったすべてのものを御覧になった。

見よ、それは極めて良かった。

創世記 1章 31節



ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）

関西学院宗教センター

レインボーウィークに向けて

「わたし」や「わたしたち」を知ることは

澤田有希子

今から 11 年前、初めて開催された関学レインボーウィークは、当事者によるパネルディスカッション「関学の中のセクシュアルマイノリティ」とふたりのカップルの写真展から始まりました。登壇することそのものがカミングアウトになることもあり、緊張感が漂う空間でした。他大学から参加していた私は、関学の風土を変えたい！と語る勇気ある言葉に強く感銘を受けると同時に、関学の中で不可視化されていた学生の想いや居心地の悪さに想像が及ばなかった自分にショックを覚えていました。

関学レインボーウィークはそれから毎年 5 月 17 日の IDAHOBIT (International Day Against Homophobia, Transphobia, and Biphobia) (多様な性に YES の日) に合わせて実施されてきました。その活動がキャンパス内の多様性尊重のための取り組みにつながり、2020 年には「インクルーシブ・コミュニティ実現のための基本方針と行動指針」が策定され、関西学院という共同体のすべての構成員について SOGI の多様性が尊重されること、その実現に向けて学院全体で連携協力して取り組むことが発表されました。今年からは教職員を対象とした SOGI 研修も始まっています。この歳月の中で、関学は着実に変化してきていますが、今なお、だれにとっても生きやすい関学、安心して過ごすことができる環境づくりには道半ばと言えるのではないのでしょうか。

そのため、今年も関学レインボーウィークは教職員と学生有志による実行委員会を立ち上げ、テーマから多様なプログラム企画まで、8 か月に及ぶ準備を行ってきました。今年のテーマは『「わたし」とは。『わたしたち』とは。』です。「わたし」や「わたしたち」のだれもがもつ自分らしさをふりかえり、自分がどういう人なのか、自分が好きな人やものは何か、自分自身を知り、その多様性を認めることから、自分とは異なる他者についても、その人らしさを認め、尊重することができるのではないかと企画されました。この共同体におけるマイノリティとしての「だれか」ではなく、「わたし」や「わたしたち」自身について、振り返ることが今年のテーマです。

第 11 回関学レインボーウィークは 5 月 15 日～19 日に 3 キャンパスで同時開催します。すべての人にとっての大切な時間となることを願っています。

(人権教育研究室長、人間福祉学部准教授)

チャペルアワー スケジュール

西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00
神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

5/15 月

神 関西学院グリークラブの演奏による音楽礼拝
経 レインボーウィークを迎えて 李 相勲（宣教師、経済学部准教授）
人 小西 砂千夫（関西学院大学名誉教授）
建 村瀬 義史（総合政策学部宗教主事）
聖和 小山クラス ダッドレーチャペル

16 火

神 酒井 晋弥（神学研究科 M2）
文 Andreas Rusterholz（宗教主事）
社 多様性を祝う④ 森 久美子（社会学部教授）
法 小林 真綾（ヒューマン・サービス支援室）
経 建学の精神① 舟木 譲（宗教主事）
商 李 相勲（宣教師、経済学部准教授）
国 井上 智（神学部助教・宗教センター宗教主事）
理・工・生環 前川 裕（宗教主事）
総 Christian Triebel（宣教師、学長直属助教）
教 宗教総部

17 水

神 武田 丈（人間福祉学部教授）
社 音楽チャペル ハンドベルクワイア
法 Christian Triebel（宣教師、学長直属助教）
商 寺地 孝之（商学部教授）
人 嶺重 淑（宗教主事）
国 音楽チャペル 関西学院聖歌隊
理・工・生環 薄井 良子（日本聖公会奈良基督教会信徒）
教 梶原 直美（宗教主事）

18 木

神 昇天日礼拝 井上 智（神学部助教）
文 Andreas Rusterholz（宗教主事）
社 人権を考えるチャペル 澤田 有希子（人権教育研究室長）
法 大宮 有博（宗教主事）
経 宗教総部の働きを覚えて 宗教総部
商 木原 桂二（宗教主事）
人 桜井 智恵子（人間福祉学部教授）
国 Chapel in English Janette McIntosh（宣教師、国際学部教授）
総 Eco-habitat 関西学院
聖和 春季キリスト教週間 中道 基夫（関西学院院長）

19 金

ランバスチャペルアワー
「建学の精神」 中道 基夫（院長）
於：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原） ※大学院チャペルはこちらへ合流します
神 「私にとっての1枚」⑥ 岩野 祐介（神学部長）
文 Chapel in English Andreas Rusterholz（宗教主事）
経 建学の精神② 嶺重 淑（大学宗教主事）
理・工・生環 Timothy O. Benedict（宣教師、社会学部准教授）

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
5月19日(金) 春季宗教運動のために 橋本 秀樹(宗教活動委員長)
毎週金曜日、各テーマに沿ったお話を聞き、参加者で祈りを捧げています。学生・教職員の方々に開かれた祈祷会です。ランバス礼拝堂とZoom併用で実施しておりますので、ぜひご参加ください。
Zoomでご参加希望の教職員・学生の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へ
①メールアドレス②お名前③所属④関学との関係(学生等)をメールでお知らせください。

●院長室から発信! ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

院長室からのビデオメッセージ「風に思う」の配信をしています。毎回、聖書の言葉を取り上げ、それが今を生きる私たちに何を語るか、短くお話しします。キャンパスの美しい風景と合わせて、関西学院の中心となる精神に触れてください。
(月2回程度で更新されます)



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●関西学院大学文化総部書道部「聖句展」

と き: 5月15日(月)~19日(金)

9:00(初日は10:30から)~17:00(最終日は15:00まで)

ところ: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教センター

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。春学期は関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月18日(木) 関西学院ウィメンズ・グリークラブ

6月15日(木) 関西学院大学混声合唱団エゴラド

6月30日(金) 関西学院ハンドベルクワイア

7月 6日(木) 関西学院聖歌隊

7月 7日(金) 関西学院バロックアンサンブル

7月14日(金) 関西学院交響楽団

いずれも12時45分~13時15分

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催: 宗教センター・宗教音楽委員会

●「サイモン・バーチ Simon Birch」映画上映会

日 時: 5月26日(金) 17:00-19:00

場 所: 図書館ホール(上ヶ原キャンパス図書館の地下1階)

参加費: 無料(どなたでもどうぞお越しください)

主 催: 宗教センター(宣教師企画)

協 力: 宗教総部・聖書研究会「ポプラ」

※参加したい方は、右のQRコードにてご申請ください。

(先着順90名)

小さなプレゼントも用意しています。奮ってご参加ください!



●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパス(1405教室)では、大学院授業期間中の月1回木曜日にチャペルアワーを開催します。

【どなたでもご自由にご参加ください。】

6月 8日(木) 17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)の午前10時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っております。

どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

5月28日(日) 10:00~11:00

●CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

郵送でのご送付先: 〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。

●「チャペル週報」のバックナンバー(2005年以降)は下記で閲覧できます。

URL: <https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/weekly/>

関西学院宗教センター

<https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/>

